

## ＊「異国情緒豊かな長崎の“異国”とは…」



本校が位置する長崎は、「異国情緒」という言葉で形容されます。みなさんは、この「異国」という言葉を聞いて、どの国を思い浮かべますか？一般的に「オランダ」の印象が強いかもしれませんが、果たしてそうでしょうか。観光地を例に考えてみましょう。国宝の大浦天主堂はフランス人司教によって創建されたカトリック教会ですが、オランダはプロテスタントの国です。出島・崇福寺・興福寺・唐人屋敷・新地中華街…。また、料理を挙げると、卓袱料理・ちゃんぽん・ハトシ…。実は、長崎における「異国」とはオランダではなくてむしろ中国なのです。

江戸時代の長崎貿易というと、オランダ貿易がすぐに思い出されますが、これは当時の人々にとっては珍しいものでした。オランダ貿易より、中国貿易の方が普通に行われていました。事実、唐人屋敷という中国人の居留地があったものの、中国人は長崎の街を自由に往来していたのです。

旅先では写真を撮っても身近な街並みをあまり写真に撮らないように、“当たり前”のことは記録に残さないことが多いものです。身の回りの身近なもの、そして自分自身を見つめてみると、何か新たな気づきがあり、それが前に進む一つのきっかけになるかもしれません。

最後に、現在は終着駅の長崎駅ですが、かつては出島ワーフ付近まで線路が伸びていて、長崎港駅がありました。そこで降りた人々は、日華連絡船で上海へ向かうのでした。今でも、元船遊歩道として線路跡が残っています。身近なところを歩いてみて、新たな発見をしてみませんか。

### 大塚SCの心理学のおはなし その8

#### 「2種類のやる気－内発的と外発的」

知的好奇心に導かれて、興味のあること楽しいことに時間を忘れて没頭するという経験が、みなさんにもきっとあることと思います。時間を忘れて没頭するようなことの多くは、その時従事していることそのものが楽しいことでしょう。カラオケにいった時、好きなスポーツやゲームを行っている時など楽しくて時に時間を忘れます。その行為自体がおもしろくて興味関心がわき行っていることは、内発的なやる気に導かれた行動、というふうに心理学ではいいます。一方、必要なお金を得るためのバイトや何か別の行動の手段として行っていることは、外発的なやる気に導かれた行動、というふうにいわれます。一般に、内発的なやる気に導かれる行動は集中しやすく長続きするといわれています。

#### ☆ 2月のスクールカウンセラー来校日

2月5日（月）・13日（火）・20日（火）・26日（月）13：30～16：30

#### 学校外の電話等で相談ができる機関

24時間子供SOSダイヤル（親子ホットライン） 0120-0-78310（通話料無料）

メール相談 soudan@news.ed.jp（無料）

SNS相談「スクールネット@伝えんば長崎」（LINE・web）※24時間対応（土日含む）

webからのアクセス <https://pref-nagasaki.school-sign.jp/>

長崎県子ども・若者総合相談センター「ゆめおす」 095-824-6325（10:00～22:00 日本祝休み）

yumeosu@n-kodomo-wakamono.jp